

平成 26 年度 環境技術実証事業 自然地域トイレし尿処理技術分野

第 1 回技術実証検討会 [議事要旨]

日時	平成 26 年 7 月 7 日(月) 13:30~15:30
場所	港区生涯学習センター ばるーん 304 号室
出席者	<p>■検討員</p> <p>荒井 洋幸 山梨県観光部観光資源課 課長 岡城 孝雄 (公財)日本環境整備教育センター 企画情報グループグループリーダー 河村 清史 元 埼玉大学大学院理工学研究科 教授 木村 茂雄 神奈川工科大学機械工学科 教授 桜井 敏郎 (公社)神奈川県生活水保全協会 理事 穂苅 康治 槍ヶ岳観光(株) 代表取締役</p> <p>■環境省</p> <p>森 豊 環境省大臣官房参事官 自然環境局自然環境整備・温泉担当 田村 努 自然環境局 自然環境整備担当参事官室 参事官補佐/施設第一係長 国立公園課 海域公園計画専門官/生態系計画係長 栗林 重和 自然環境局 自然環境整備担当参事官室 施設専門官 宮下 康彦 総合環境政策局 総務課環境研究技術室 調整係</p> <p>■実証運営機関 (株式会社エックス都市研究所)</p> <p>乾 哲也 サステナビリティ・デザイン事業本部新事業創出チーム 岡田 浩一 サステナビリティ・デザイン事業本部新事業創出チーム 副主任研究員</p> <p>■事務局 特定非営利活動法人 山の ECHO (上幸雄、平澤恵介)</p>
議事	<p>1. 開会 挨拶 森 豊 (環境省大臣官房参事官 自然環境局自然環境整備・温泉担当)</p> <p>2. 報告 今年度の環境技術実証事業の実施について (環境省)</p> <p>3. 議事 (1) 平成 26 年度 技術実証検討会の設置、および座長・副座長の選出について (2) 平成 26 年度 実証対象候補となる技術の選定について (非公開)</p>
配布資料	<p>資料 1-1 環境技術実証事業の実施体制 資料 1-1 環境技術実証事業の流れ 資料 2 技術実証検討会の設置等について 資料 3 対象技術の審査の要件 (非公開) 資料 4 実証申請書一式 (非公開)</p>
公開/非公開	議事は公開で行われた (議事(2)は非公開)

[議事要旨]

○座長の選出

- 河村検討員を座長、岡城検討員を副座長とする事務局案が承認された。

○報告

<平成 26 年度の環境技術実証事業の実施体制について>

- 環境省総合環境政策局の宮下氏より実施体制についての説明があった。

○議事 ～平成 26 年度 実証対象候補となる技術の選定について（非公開）～

- 平成 26 年度の応募技術は 2 社であった。
- 本検討会で申請者と技術内容について協議し、最終的に実証技術を決定する。
- 以下に、各社の報告内容と申請書類の確認内容を示す。

○今後の日程について

- 8 月 6 日（水）午後 2 時 00 分より第 2 回検討会を開催することとなった。

以上